

## 分野別検討グループ「ビジネス・MOT」での検討状況について

## 開催日時

《第1回》平成18年5月23日(火) 10:30～13:00

《第2回》平成18年6月21日(水) 16:00～18:00

## グループでの主な検討事項 (はすべての分野に共通するもの)

## 【基準2「教育課程」関係】

教育課程が下線部の2点を踏まえた内容になっているかを見ることとした。

観点2-1 目的や授与される学位に照らして、授業科目が適切に配置され、教育課程が体系的に編成されているか。

また、教育課程が次に掲げるような事項を踏まえた内容となっているか。

(1) 教育課程が、企業経営または技術経営の実務に必要な専門的な知識、思考力、分析力、表現力を修得させるとともに高い倫理観及び国際的視野を持つプロフェッショナル人材を養成する観点から適切に編成されていること。

(2) 会計、企業財務、マーケティング、組織行動、企業戦略、技術・生産管理などに関する内容を扱う科目が教育課程に盛り込まれていること。

## 【基準4「教員組織等」関係】

教員の質の確保の観点から、教員の業績等についての公表等の状況を見ることとした。

( )

観点4-3 教員の最近5年間における教育上又は研究上の業績等、各教員が、その担当する専門分野について、教育上の経歴や経験、教育上の指導能力を有することを示す資料が、自己点検及び評価の結果の公表その他の方法で開示されているか。

## 【基準6「教育の質の向上及び改善」関係】

専門職域に係る社会のニーズの反映の重要性を踏まえ、下線部分を追加し、その状況が反映されているかを見ることとした。( )

観点6-3 学外関係者(当該専門職大学院の教職員以外の者。例えば、修了生、就職先等の関係者等が考えられる。)の意見や専門職域に係わる社会のニーズが教育の状況に関する自己点検・評価に適切な形で反映されているか。